

- 2 「まちの未来」をつくるアンケート調査
- 3 くすプロジェクト / あるく走るまちクス玖珠
- 4 中小企業・小規模事業者支援制度
- 5 合同創業セミナー / ハアショー開催
- 6 食育授業 / 北九州市との交流
- 7 かんきょう情報
- 8 わがまち健康情報
- 9 国保だより
- 10 公民館だより / 人権公開講座
- 11 わらべの館だより
- 12 久留島武彦記念館だより / 童話祭句会入賞句
- 13 隣保館だより
- 14 人権作文
- 15 健康ウォーク推進事業 / 暮らしの情報  
シリーズ防災 / 町営住宅入居者募集 / 年金ポータル / 訪問健康相談・訪問栄養相談 / シリーズ障がい福祉 / 玖珠町総合行政審議会委員公募 / 自死遺児救済援護事業 / 働き方キャンペーン / 免許証自主返納支援 / 労働問題相談 / 法定相続情報証明制度 / 林退共退職金 / 高専公開講座 / 相続登記 / 公共施設使用料の改定 / こちら119 / 運動公園行事予定 / ごみ出しカレンダー / ねこの引き取り / 日曜休日当番医 / その他各種試験・募集・相談など
- 24 まちのわだい
- 26 お出かけカレンダー / ベビー&キッズルーム
- 27 目次 / 町長コラム にぎりめし / おくやみ 他
- 28 たんじょう・わが家のアイドル 他



## にぎりめし

No17 文:玖珠町長 宿利政和

8月は恒久平和を願い、色々な催事を通じて家族や親戚の絆を深める時期でもあります。

こんな「ゆったり」あるべき時期なのに、私自身は相変わらずバタバタした日々を過ごしていますが、先般、若輩者の私も県内の首長を対象とした県外研修に参加させて頂きました。

これは全国的な話ですが、少子高齢化による様々な課題が発生している中で、将来に向けた人口減少対策が急務とされています。ほとんどの自治体では「若者の定住促進には雇用の機会を作り出すことが大切」と言い、製造工場などの企業誘致に取り組んでいます。しかし、実際には業種が限定されている事などから従業員の確保に苦慮するケースが多くなっている状況です(玖珠町も同様でした)。

そのような中、今回の訪問先では大変興味深い話を聞くことができました。

簡単に言えば、そこでは雇用企業を準備するのではなく、学校跡地などの施設にインターネット環境を整備し、家族向けの衣食住の情報を提供する情報媒体を充実させたところ、環境の良さが評価されて移住が進んだのです。移住された方は、既に仕事を持っており、移住先でも都市部と変わらない仕事ができること、さらに知人などへ口コミで環境の良さを紹介して頂いたことにより、人口社会増に繋がったとの話でした。

ただし、このような取り組みに対して、良いアイデアであっても、役所や実力者から「そんな事ができるはずがない」「以前も同じような事をしたが失敗した」「予算をつけて失敗したら誰が責任を取るのか」など、いわゆる「アイデアキラー」の存在があり、協力頂けるよう説得するのが大変だったという話もありました。

まちづくりで成功している地域の「苦難の積み重ね」に向かう熱い志を感じた研修でした。



## 人口と世帯

(前月比) 5月末現在

人口	15,296人 (-22)
世帯数	6,658戸 (-5)
男	7,368人 (-9)
女	7,928人 (-13)

## 令和元年交通事故の概況 (令和元年5月31日現在)

地域別	人身事故 発生件数	物損事故 発生件数	発生件数計	死者 (人)	負傷者 (人)
北山田	4	17	21		6
森		26	26		
中央		26	26		
玖珠	4	69	73		3
西部		6	6		
八幡		5	5		
山浦		4	4		
古後		2	2		
小計	8	155	163	0	9



## おくやみ申し上げます (敬称略)

令和元年6月9日から令和元年7月8日までに届出のあった町内居住の死亡者。  
(ご家族が町報への掲載を希望された方のみ)

自治区名	氏名	年齢	届出人	自治区名	氏名	年齢	届出人
上引治	武石 勝喜	86	スマ子	草の入江	穴井 邦明	76	公浩
山浦早水	河野 庸雄	91	信明	今村新町	衛藤 年男	81	慎爾
西 4	安部俊一郎	80	弘子	妙大寺	長野 イマ	85	雄人
上庄屋乙	武石 辰夫	79	長山修久	滝 瀬	秋好 優子	72	博幸
春日町3~3	平嶋ウメノ	83	阿部再生子	長 谷	幸野チヨノ	81	耕二
朝 見	免返キクノ	99	張邦				